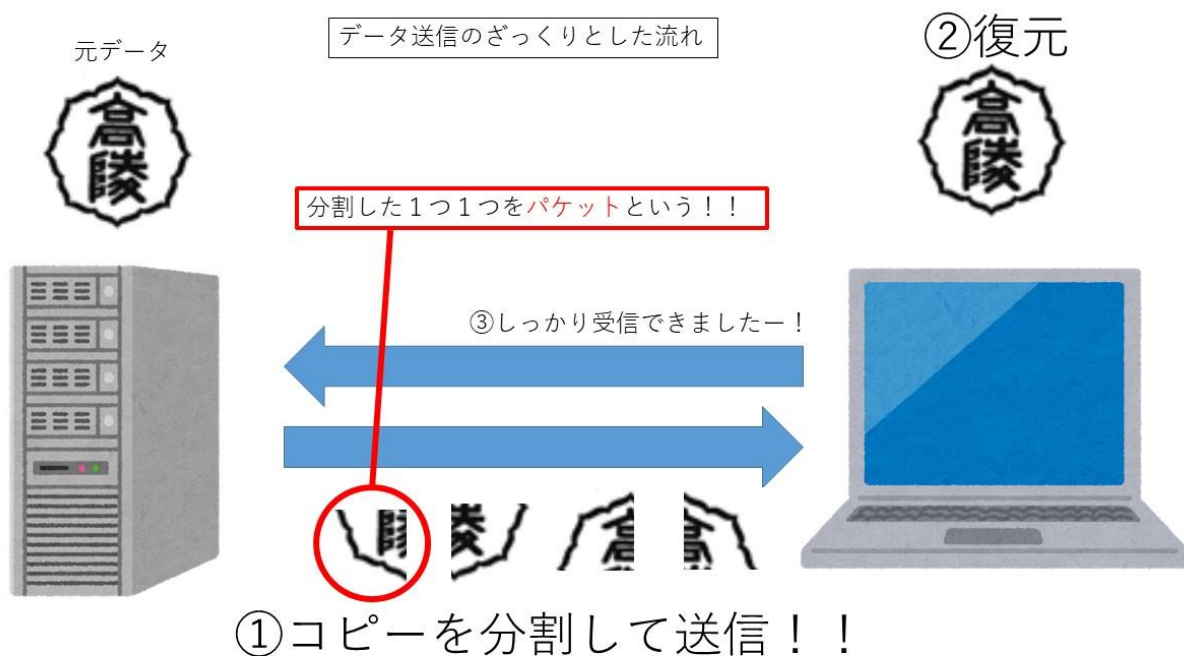


1. 教科書(P.204)を見ながら次の空欄を埋めなさい。

インターネットでは、コンピュータやスマートフォン、ゲーム機など情報機器の種類が異なっても( )とよばれる通信手段に従って通信データをやり取りすれば、情報のやり取りができます。

その際、送信するデータのコピーを( )と呼ばれる小さい単位に分割して、元のデータに戻すためのデータと一緒に送信します。そして、送信元のコンピュータが「無事に届きました」というデータを送信することでデータの送受信が完了します。



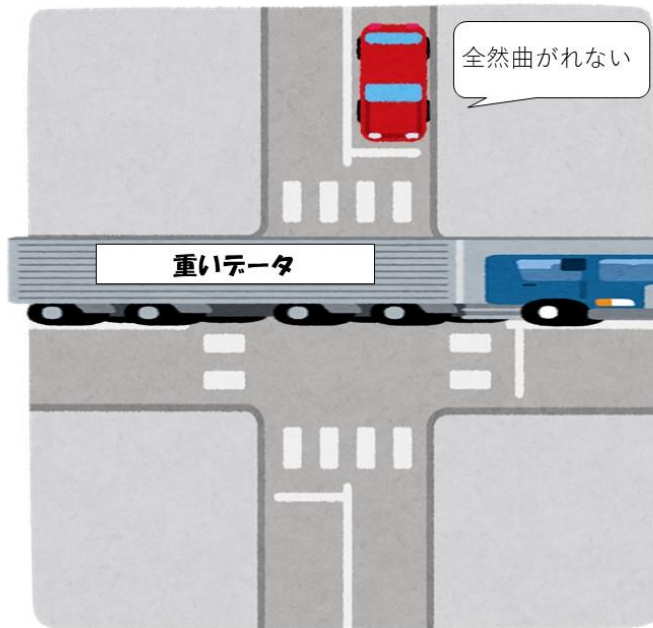
【+α なぜデータを分割する?】

→みんなが使用する通信回線に流せるデータ量は有限だから。

例えば、1秒間に10MBしか流せない回線を使用していて、そこに一気に500MBのデータを一気に流してしまうと、 $500 \div 10$ で50秒間誰もネットワークを使用できなくなってしまいます。

これを避けるために、小さなパケットに分割してから流すようにして、ネットワークを譲り合いながらデータ通信を行っています。

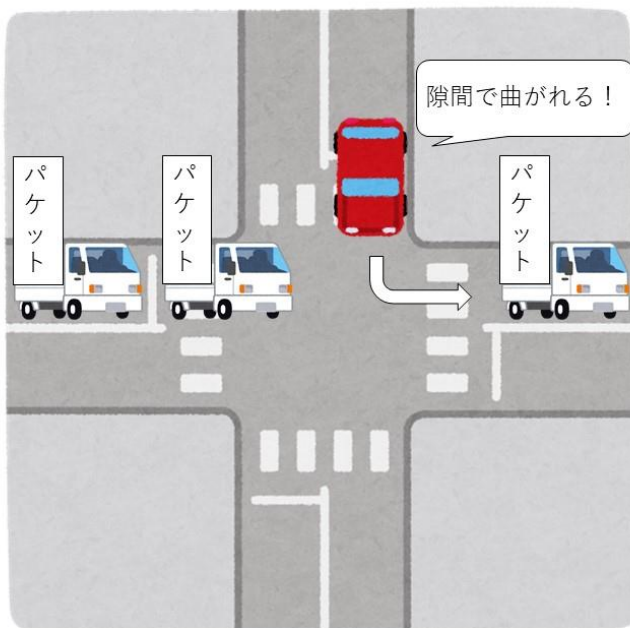
【イメージ図】



・重いデータを流すと長い時間回線を占有して、他の人が回線を使えなくなってしまう。



回線が重くなる。



・分割して細切れにデータを流すとみんなが使える。



回線が軽くなる。